

ひとわざ(一技)名: 「高度循環型社会」ならびに「脱炭素社会」への貢献

1. 概要

モノづくりを支える静脈産業として、廃棄物の3R、適正処理、再資源化を推進し、製造業を中心とする動脈産業の皆様の廃棄物処理のニーズを把握し、例えば、製品のライフサイクルを考えた「廃棄しやすく」「リサイクルしやすく」「再利用できる」製品開発のヒントとなる提案を行い、お客様の「脱炭素への取り組み」「環境問題の対応」「SDGs達成」といった課題を解決します。

また、弊社では2030年代にピークを迎える太陽光パネルの大量廃棄時代を見据え、長野県初「廃太陽光パネルリサイクル施設」を設置し太陽光パネルリサイクル事業を開始しました。このように、これから起こりうる環境問題の解決にも積極的に取り組み、「高度循環型社会」ならびに「脱炭素社会」への貢献を図ります。

写真・図(要点説明)



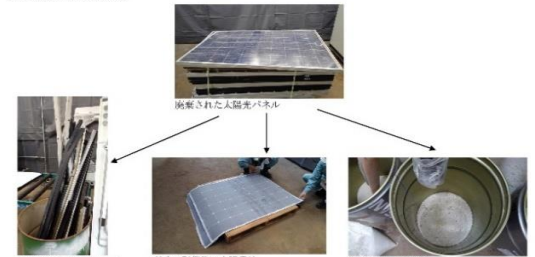
太陽光パネルリサイクルの流れ

施設は①油圧式フレーム外し機、②手動式カバーガラス剥離装置、③ガラスふるい機の3つの機械で構成されます。



太陽光パネルの作りを簡単に説明すると、平らな太陽電池の上面にガラスを接着し板状にし、その周りを金属フレームで補強して作られています。

処理の流れは、まず①の機械で、金属フレームを外す、次に②の機械で、ガラス面に直径 3mm位のステンレスの球(投射材)を投射し、ガラスを取り除き(粉砕・分離)、太陽電池のみにする。そして③の機械で、粉砕したガラスと投射材を回収します。



取り外した金属フレームはスクラップに、太陽電池はサーマルリサイクルに、剥離したガラス粉はガラス原料にリサイクルされます。尚、投射材は回収して再利用します。

2. 企業概況

| | | | |
|----------|-------------------------------------|---------|--|
| フリガナ | カブシキガイシャ シンシュウタケエイ | フリガナ | アメリヤ サカキ |
| 会社名 | 株式会社信州タケエイ | 代表者名 | 雨宮 栄城 |
| | | フリガナ | ノザワ ヒトシ |
| | | 窓口担当 | 野澤 仁 |
| 事業内容 | 環境事業/解体事業 | URL | http://www.shinshu-takeei.co.jp |
| 主要製品 | 産業廃棄物処理業、一般廃棄物処理業、環境コンサルティング、各種解体工事 | | |
| フリガナ | ナガノケン スワシ オオアザ カミスワ アザフナトガワニシ | | |
| 住所 | 〒392-0009 長野県諏訪市大字上諏訪字舟渡川西1749番地 | | |
| 電話/FAX | 0266-58-0022 / 0266-58-7122 | E-mail | h.nozawa@shinshu-takeei.co.jp |
| 資本金(百万円) | 91 | 設立年月 | 1972年1月 |
| | | 売上(百万円) | 1,500 |
| | | 従業員数 | 63 |

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他
 ①優良産廃処理業者認定(長野県収集運搬業及び処分業)、ISO14001認証取得(2001年12月)
 ②弊社は今年で創業50年を迎えます。諏訪市に拠点を置き地元に着目しながら廃棄物処理業を行っております。弊社が所属する企業グループ「TREホールディングス」は全国に30社以上の拠点を持つ「総合環境企業グループ」であり、「廃棄物処理・リサイクル事業」「再生可能エネルギー事業」「環境エンジニアリング事業」「環境コンサルティング事業」を行っております。お客様の脱炭素、環境問題の対応、SDGs達成といった課題の解決には「TREホールディングス」グループ一丸となって取り組みます。
 ③長野県SDGs推進企業の登録企業として3つのゴール「11.住み続けられるまちづくりを」「12.つくる責任つかう責任」「14.海の豊かさを守ろう」に積極的に取り組んでいます。